

令和7年度 補助金等成果報告書

(単位:円)

No.	1	部名	消防本部	課名	予防課
補助金等の名称			別府市防火委員会補助金		
補助金等の額(円)			130,000		
補助金等の成果	効果	幼年消防クラブ員、少年消防クラブ員及び女性防火クラブ員の協力を受け、多くの火災予防啓発活動を実施し防火意識の高揚を図るとともに、住宅用火災警報器設置推進により設置率も令和6年と比較し3%向上した。設置率向上に伴い、火災による死亡者数が令和7年中(1人)と過去10年間の平均(2.3人)を比較し、下回っていることは、活動に対して一定の効果が得られたものと推測する。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	5	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	5	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	5	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	5	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止		
		各種火災予防啓発活動の実施により、市民の防火意識高揚が継続的に図られ、また、住宅用火災警報器設置推進により設置率が向上したことは評価できるため、来年度以降も継続していきたい。			